2013年度決算説明会

2014年5月

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

目次

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

【2013年度決算概要】

・業績概要 ・・・・・ 1
・資金利益 ・・・・・ 3
・貸出金 ・・・・・ 4
・有価証券 ・・・・・ 6
・預金・NCD ・・・・・ 7
・円貨預貸金利回り ・・・・・ 8
・役務取引等利益 ・・・・・ 9
・経費 ・・・・・ 10
・与信費用 ・・・・・ 11
・不良債権 ・・・・・ 12
・自己資本 ・・・・・ 13
・業績予想 ・・・・・ 14

【経営戦略】

・営業体制 ・・・・・ 16
・個人取引 ・・・・・ 17
・法人取引 ・・・・・ 19
・資金利益 ・・・・・ 20
・コア業務粗利益・経費 ・・・・・ 21
・自己資本・株主還元 ・・・・・ 22
・中期経営計画の進捗 ・・・・・ 23

業績概要 （連結・2行合算）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

与信費用の減少と株式等損益の改善により前年比大幅増益

（億円）

【2行合算】	14/3期	前年比	13/3期
業務粗利益	1,437	△ 107	1,545
資金利益	1,217	△ 26	1,243
役務取引等利益	177	△ 5	183
特定取引利益	3	1	1
その他業務利益	39	△ 76	116
うち国債等債券損益	14	△ 75	90
経費（△）（臨時処理分を除く）	940	△ 10	951
一般貸倒引当金繰入（△）	－	52	△ 52
業務純益	497	△ 149	646
コア業務純益	482	△ 21	503
臨時損益	△ 12	334	△ 346
うち不良債権処理額（△）	△ 13	△ 236	222
うち株式等損益	7	93	△ 85
経常利益	485	185	300
特別損益	△ 20	△ 14	△ 6
法人税等（△）	189	91	98
当期純利益	275	79	195
（参考）与信費用	△ 13	△ 184	170

（億円）

【ほくほくFG連結】	14/3期	前年比	13/3期
経常収益	1,909	△ 81	1,991
経常利益	494	201	293
当期純利益	273	92	181

（億円）

【連単差の内訳】	14/3期	前年比	13/3期
子会社利益	24	13	11
のれん償却	△ 21	0	△ 21
パーチェス調整	△ 1	△ 0	△ 0
その他	△ 4	0	△ 4
連単差	△ 1	12	△ 14

【中計比】（2行合算、内部管理ベース）

■ コア業務純益 ＋54億円
資金利益+19、役務利益+14、その他業務+8、経費△10

■ 経常利益 ＋224億円
与信費用△149、株式等損益7

■ 当期純利益 ＋114億円

業績概要 （北陸銀行・北海道銀行）

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

（億円）

	北陸銀行			北海道銀行		
	14/3期	前年比	13/3期	14/3期	前年比	13/3期
業務粗利益	784	△ 93	878	653	△ 14	667
資金利益	663	△ 36	699	554	10	543
役務取引等利益	91	△ 15	106	86	9	77
特定取引利益	3	1	1	－	－	－
その他業務利益	27	△ 43	70	12	△ 33	46
うち国債等債券損益	14	△ 40	54	0	△ 35	35
経費（△）（臨時処理分を除く）	505	△ 3	509	434	△ 7	442
一般貸倒引当金繰入（△）	－	26	△ 26	△ 12	13	△ 25
業務純益	278	△ 116	395	231	△ 19	251
コア業務純益	264	△ 49	314	217	28	189
臨時損益	25	237	△ 211	△ 50	84	△ 134
うち不良債権処理額（△）	△ 42	△ 163	120	41	△ 60	102
うち株式等損益	1	69	△ 67	5	23	△ 18
経常利益	304	120	183	180	64	116
特別損益	△ 20	△ 16	△ 4	0	1	△ 1
法人税等（△）	105	49	56	83	41	42
当期純利益	178	55	123	96	24	72
(参考)与信費用	△ 42	△ 136	93	28	△ 47	76

【北陸銀行】
- 貸出金利息減少、有価証券利息減少
- 保険収益減少
- 人件費減少

【北海道銀行】
- 貸出金利息減少、有価証券利息増加
- 投信収益増加、保険収益増加
- 物件費減少

資金利益

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

- 市場金利の低下や競合により貸出金利回りの低下が継続
- 投信解約益等の要因もあり有価証券利息は前年を上回る

【資金利益(国内)】

(億円)

【2行合算】	14/3期	前年比	13/3期
資金利益(国内)	1,207	△ 25	1,232
貸出金	1,059	△ 60	1,119
有価証券	215	10	205
預金・NCD(△)	51	△ 22	74

利息増減要因

(億円)

【2行合算】	平残要因	利回要因
貸出金	8	△ 69
有価証券	2	7
預金・NCD(△)	2	△ 24

【平残(国内)】

(億円)

【2行合算】	14/3期	前年比	13/3期
貸出金	73,232	598	72,634
有価証券	23,802	308	23,494
預金・NCD	100,658	3,388	97,270

【資金利回り(国内)】

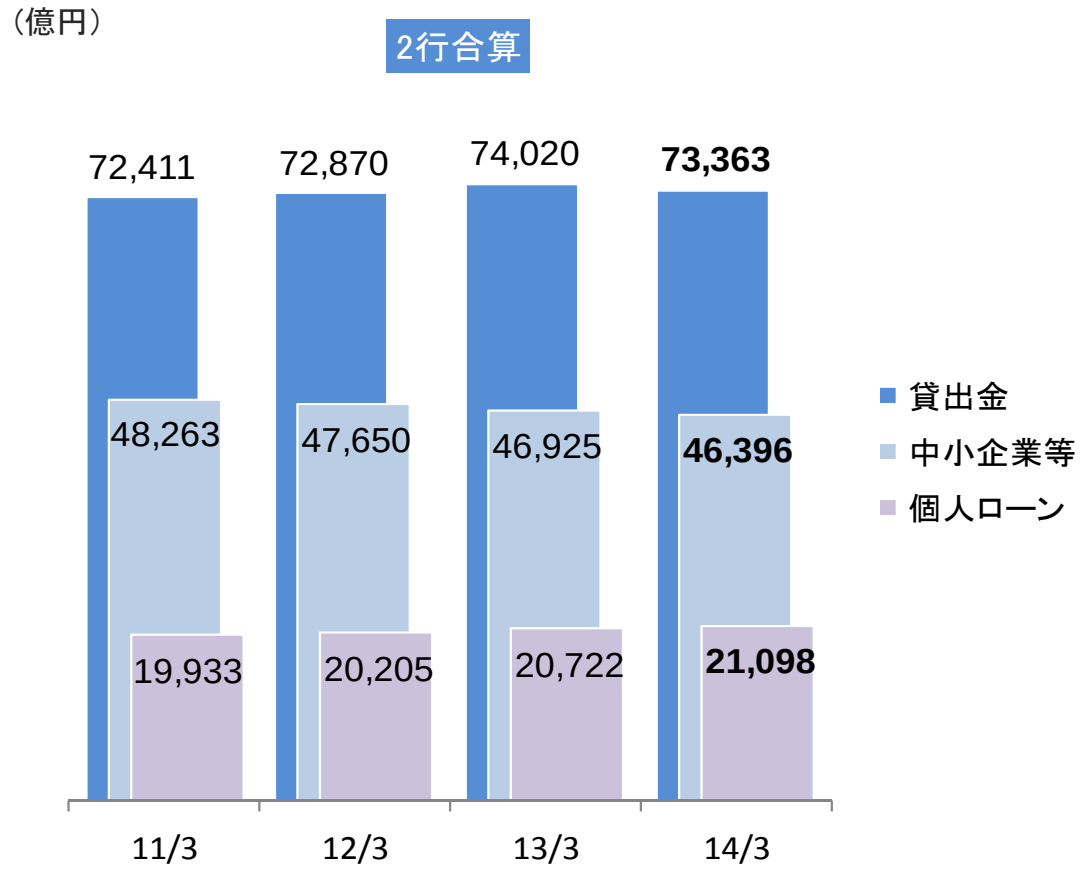
【2行合算】	14/3期	前年比	13/3期
貸出金	1.44%	△0.10%	1.54%
有価証券	0.90%	0.03%	0.87%
預金・NCD	0.05%	△0.02%	0.07%

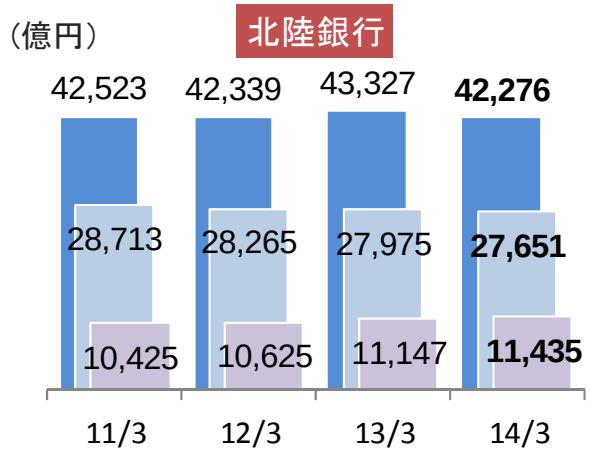
貸出金

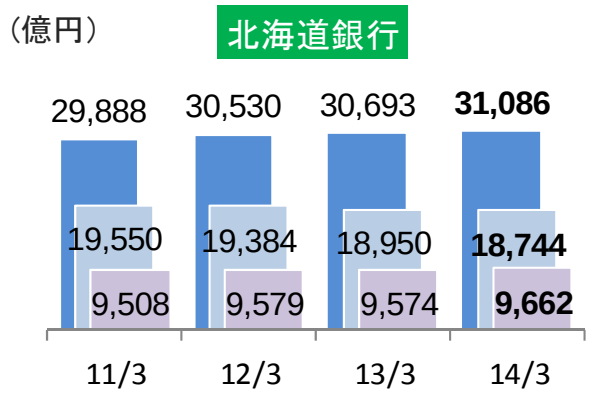
ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

- 貸出金残高は13/3期末比△657億円(△0.88%)
- 中小企業等向け残高は13/3期末比△529億円(△1.12%)

【貸出金残高】





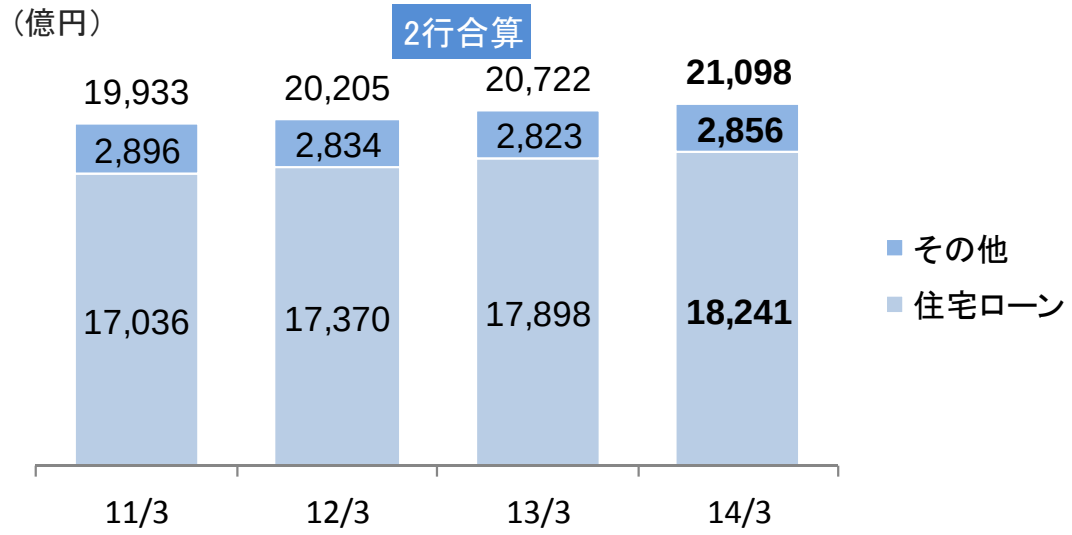


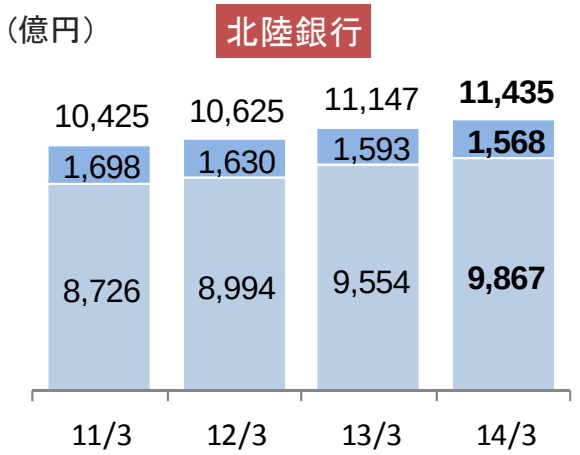
貸出金

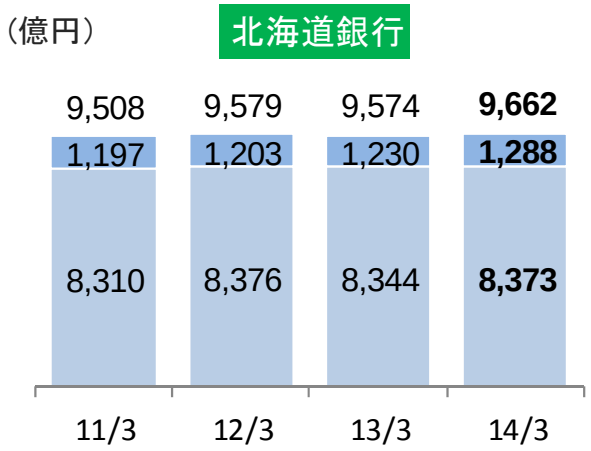
ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

- 個人ローン残高は13/3期末比＋375億円(+1.81%)
- 住宅ローン実行額は13/3期比＋３９億円

【個人ローン残高】







【住宅ローン実行額】

（億円）

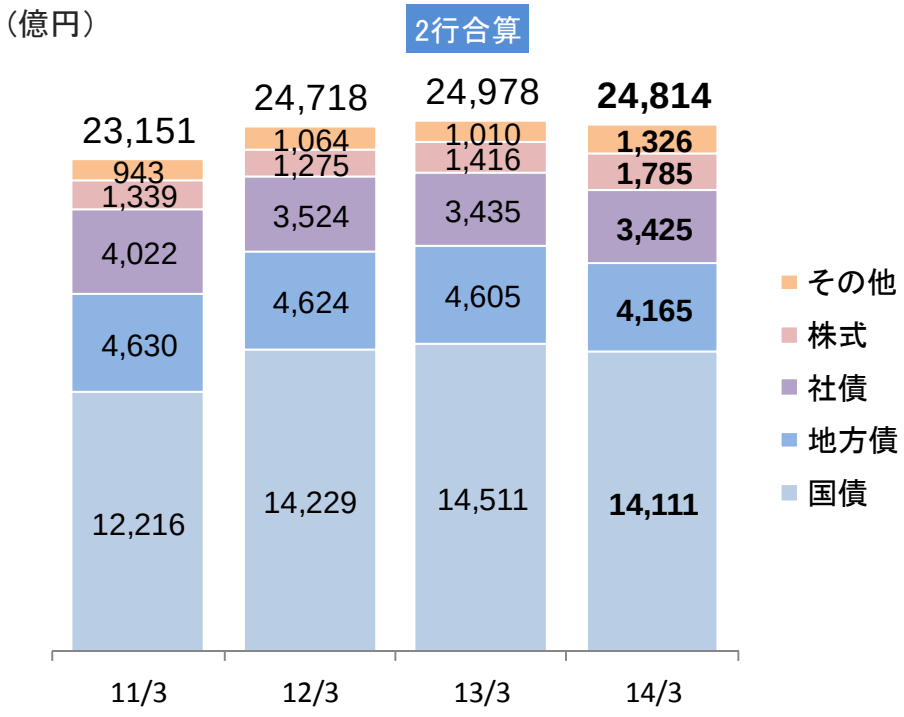
	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期
北陸銀行	961	998	1,142	1,179
北海道銀行	932	881	806	809
2行合算	1,894	1,880	1,949	1,988

有価証券

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

- 有価証券残高は13/3期末比△164億円
- その他有価証券の評価損益は13/3期末比+95億円

【有価証券残高】



円債デュレーション （2行合算）

11/3末	12/3末	13/3末	14/3末
3.88年	4.18年	3.88年	3.45年

※ヘッジ考慮後

【その他有価証券の評価損益】

（億円）

【2行合算】	14/3末	増減	13/3末
その他有価証券	926	95	831
債券	405	△ 64	469
株式	474	170	304
その他	46	△ 10	56

【円債残高、利回り、金利リスク】

（億円）

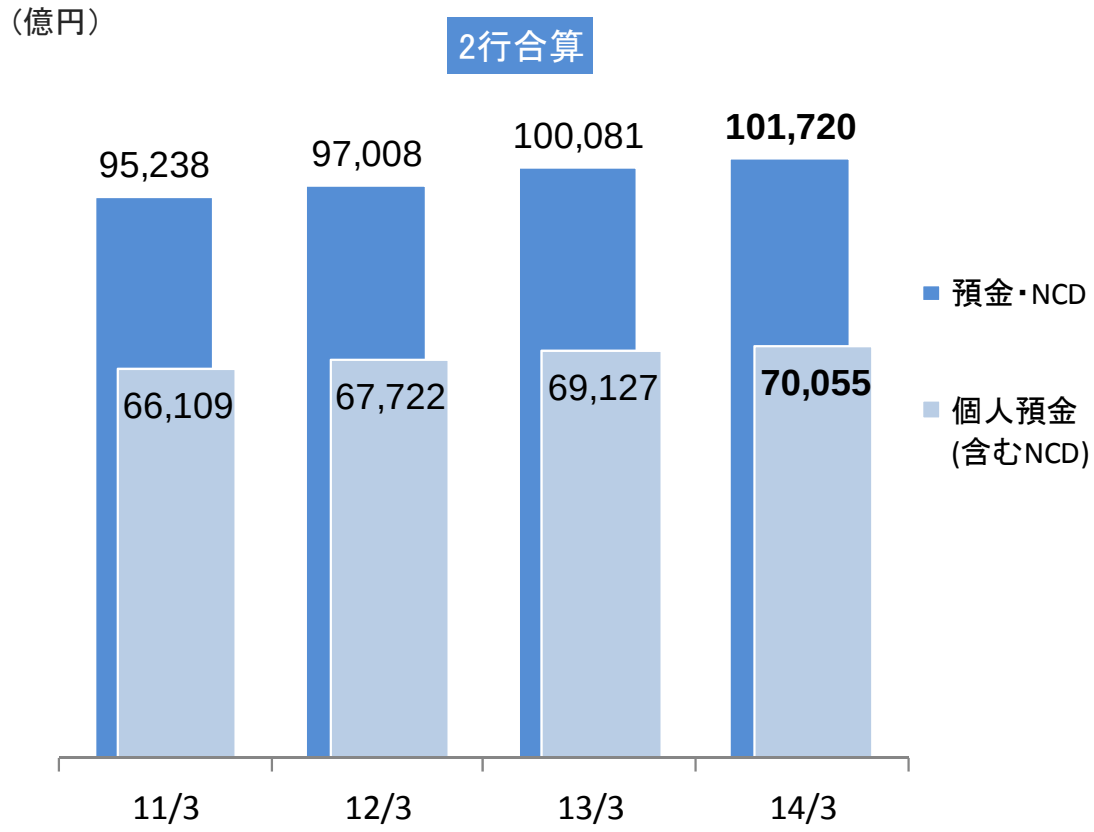
【2行合算】	14/3末	増減	13/3末
円貨債券残高	21,702	△ 850	22,552
うち変動利付国債	4,097	77	4,019
期中平均利回り	0.71%	△0.07%	0.78%
VaR	237	△ 89	326

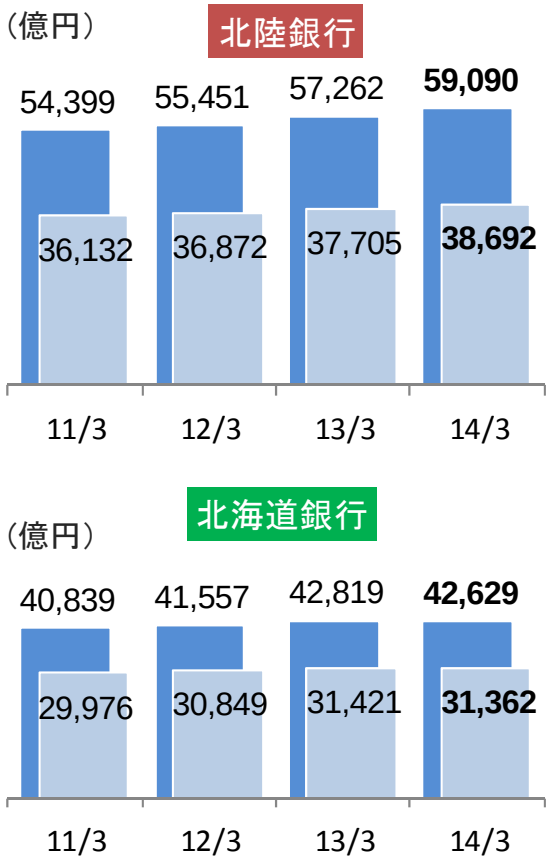
預金・NCD

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

- 預金・NCD残高は13/3期末比＋1,638億円(＋1.64%)
- 個人預金（含むNCD）残高は7兆円に到達

【預金・NCD残高】



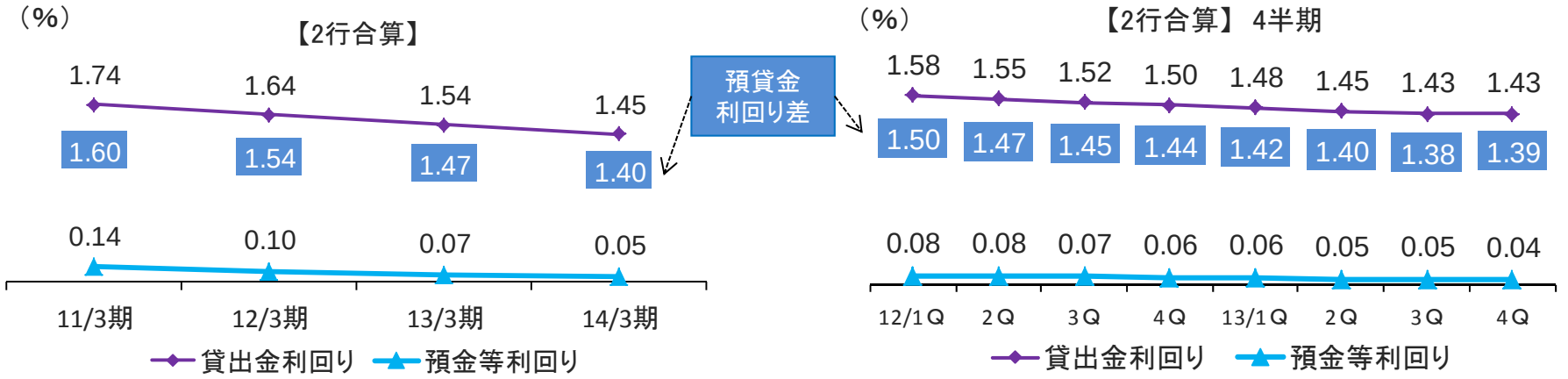


円貨預貸金利回り （内部管理ベース）

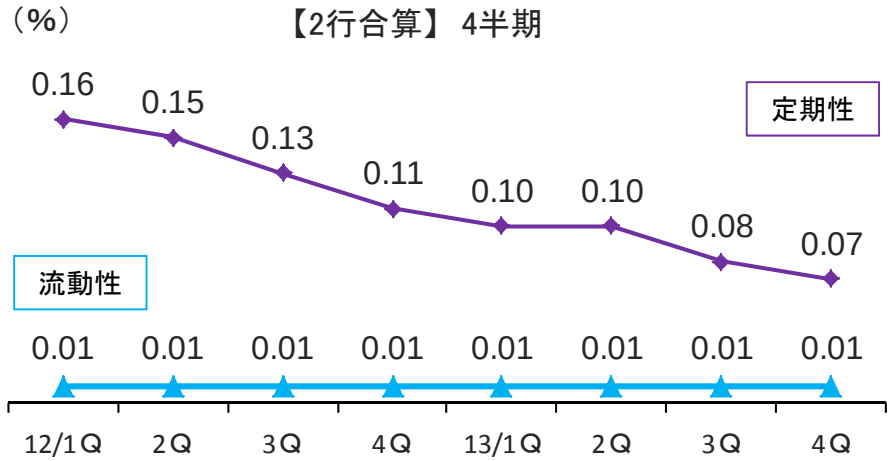
ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

- 貸出金利回りの低下により預貸金利回り差は13/3期比△0.07%
- 4半期ベースでみた預貸金利回り差は下げ止まりの兆候

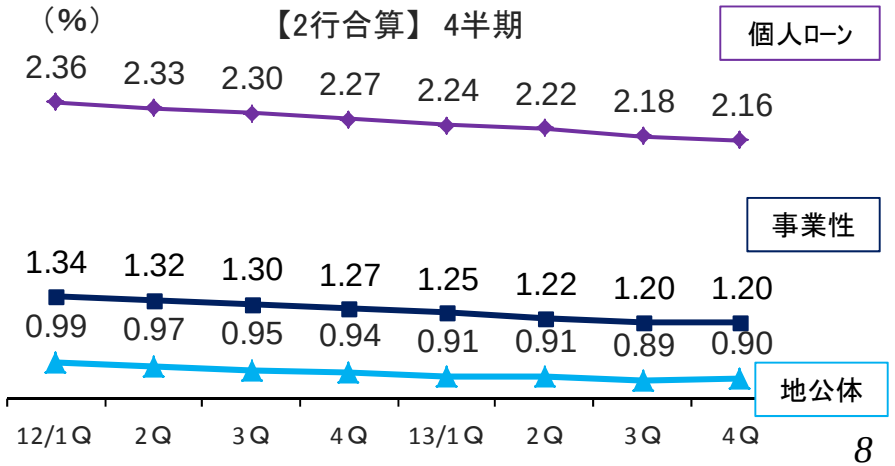
【円貨預貸金利回り差)】



【円貨預金利回り」】



【円貨貸出金利回り】



役務取引等利益

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

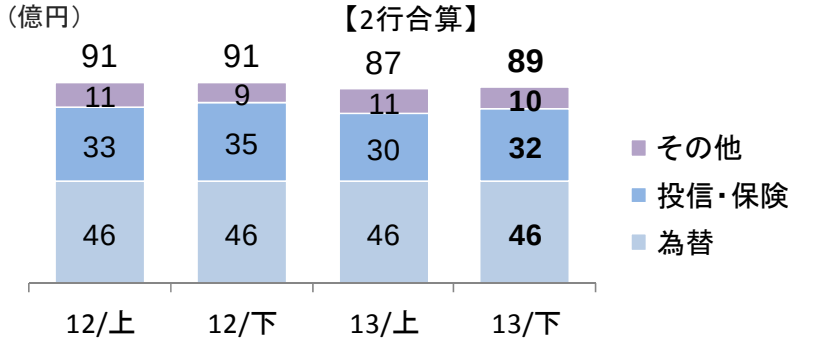
投信販売手数料はマーケット環境の好転もあり増加したが、保険販売は販売態勢の整備に重点を置いたため保険販売手数料は減少した

【非金利収入】

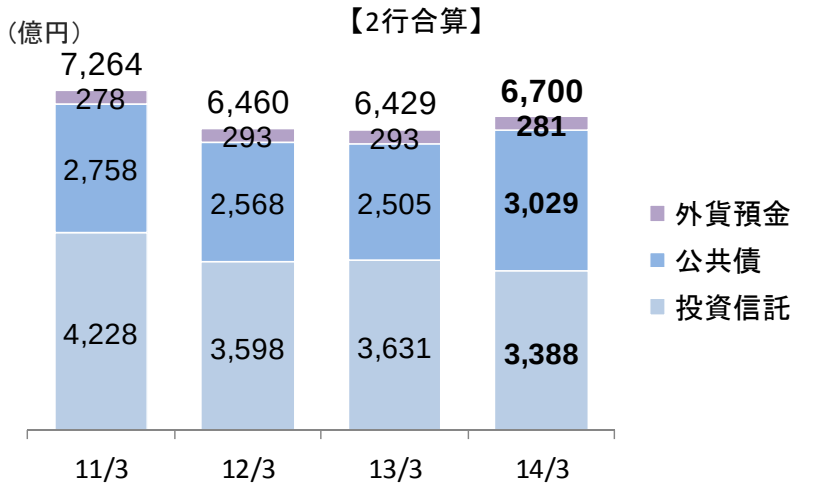
（億円）

【2行合算】	14/3期	前年比	13/3期
(1) 役務取引等利益	177	△ 5	183
役務取引等収益	331	△ 3	334
うち受入為替手数料	111	△ 1	112
うち投資信託手数料	41	5	36
うち保険手数料	21	△ 11	32
役務取引等費用(△)	154	2	151
うち支払為替手数料(△)	18	0	18
うちローン保険料・保証料(△)	99	1	97
(2) 特定取引利益	3	1	1
(3) その他業務利益(除く5勘定尻)	24	△ 1	26
うち外為売買損益	16	3	13
うち金融派生商品収益	8	△ 2	10
うち債券オプション	0	3	△ 3
(4) 非金利収入計 (1)+(2)+(3)	205	△ 5	211
(5) コア業務粗利益	1,422	△ 32	1,455
(6) 非金利収入比率 (4)/(5)	14.44%	△0.08%	14.52%

【役務取引等利益】



【投資型金融商品（個人）の残高】

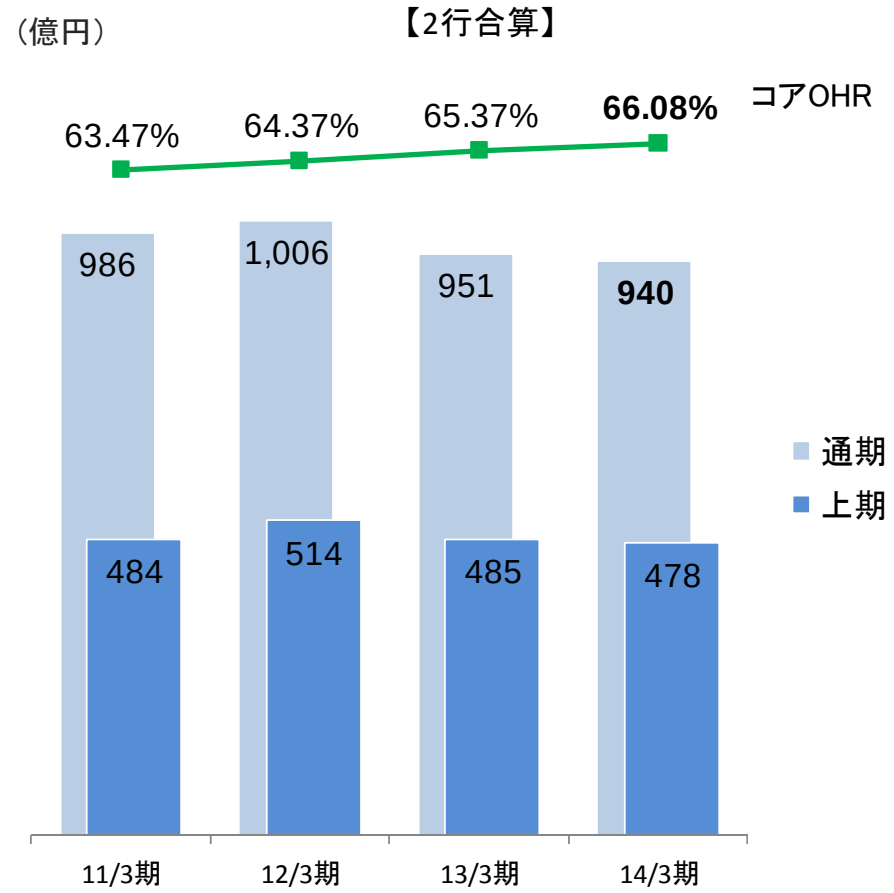


経費

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

- 人件費・物件費ともに減少し、経費は13/3期比△10億円
- コア業務粗利益が減少したことからOHRは66.08%に上昇

【経費・OHR】



【増減要因】

（億円）

【2行合算】	14/3期	前年比	13/3期
人件費	443	△ 3	446
物件費	452	△ 7	459
税金	44	△ 0	44
経費	940	△ 10	951

【従業員数】

（人）

【2行合算】	14/3末	前年比	13/3末
正社員	5,138	△ 46	5,184
スタッフ	3,129	2	3,127

・従業員数は嘱託、パート、派遣社員を除く正行員
・スタッフ数＝嘱託+契約+臨時雇+派遣・直接雇用パート

与信費用

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

不良債権処理額の減少および貸倒引当金戻入益の発生により与信費用は13億円の戻入れ

【与信費用要因】

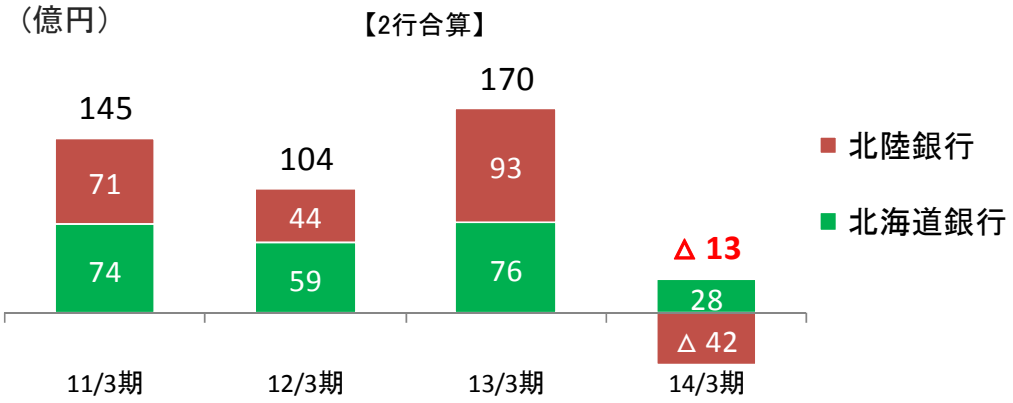
（億円）

【2行合算】	14/3期	前年比	13/3期
与信費用	△ 13	△ 184	170
一般貸倒引当金繰入	[△42]	－	52	△ 52
不良債権処理額	△ 13	△ 236	222
うち個別貸倒引当金繰入	[21]	－	△ 207	207
うち貸倒引当金戻入益	→ 20	20	―

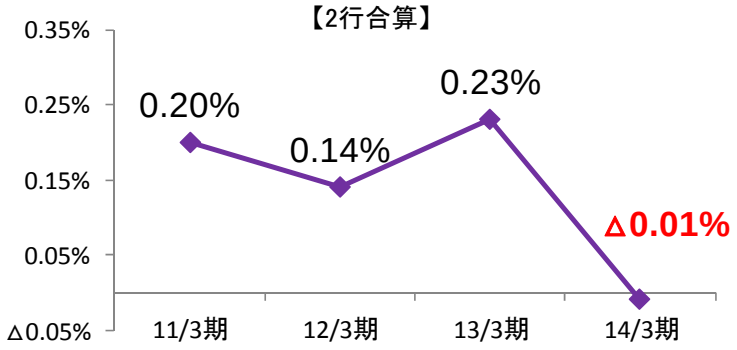
不良債権処理額発生要因　（億円）

	14/3期	前年比	13/3期
債務者区分悪化	115	△ 195	311
債務者区分改善	△ 12	41	△ 53
地価下落	20	△ 22	42
その他回収等	△ 137	△ 59	△ 77

【与信費用】



【与信費用比率】



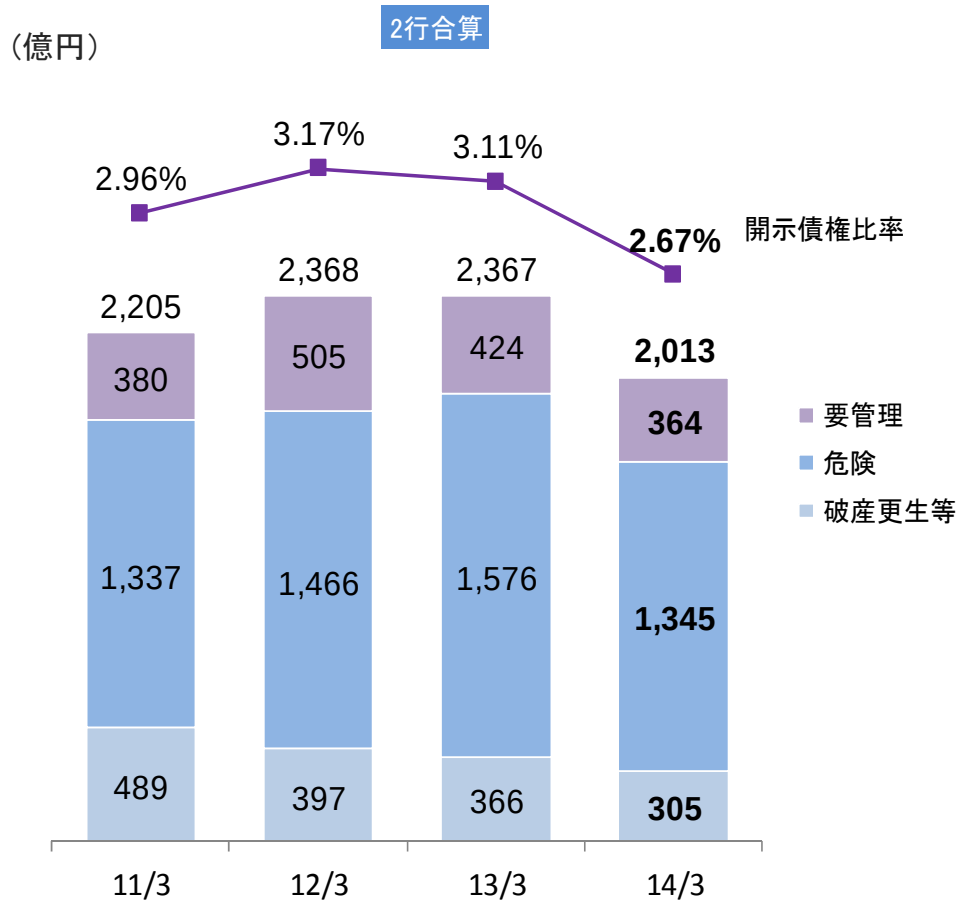
与信費用比率＝与信費用÷貸出金平残

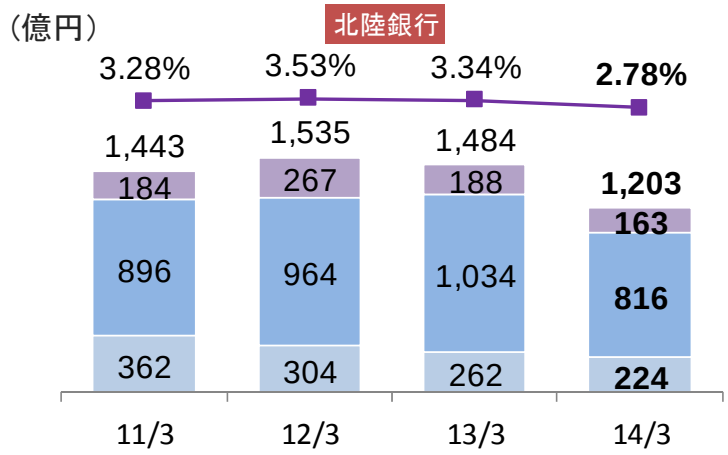
不良債権

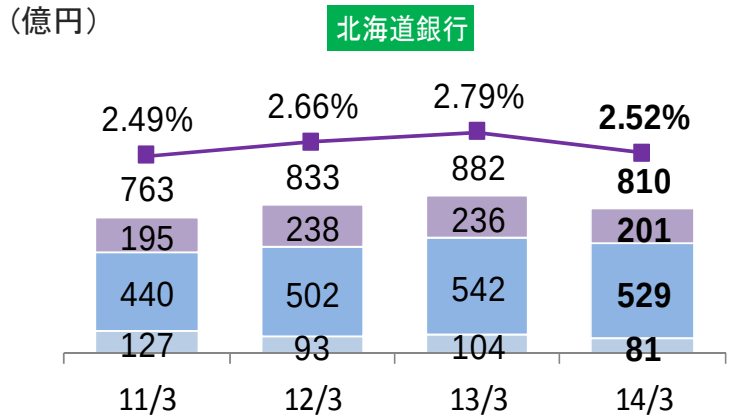
ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

開示債権比率は13/3期末比0.44ポイント低下の2.67%

【金融再生法開示債権】







自己資本

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

➢ バーゼルⅢ適用による自己資本比率は12.31%

【自己資本比率】

【バーゼルⅢ国内基準】

（億円）

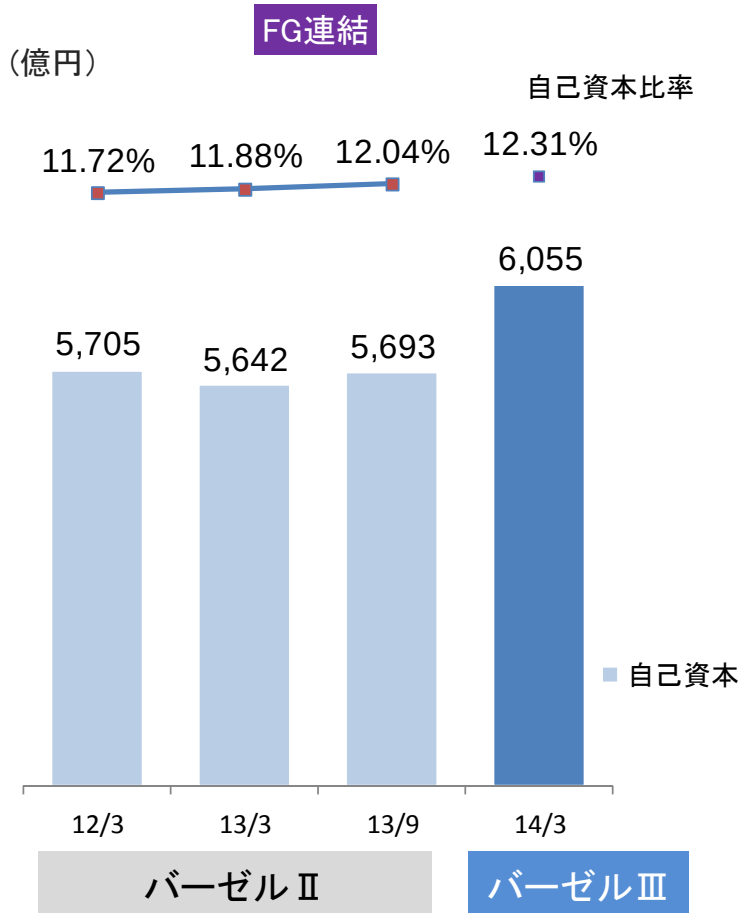
【FG連結】 14/3末	経過措置適用	完全実施（試算）
自己資本	6,055	3,695
基礎項目	6,279	4,017
調整項目（△）	224	322
リスクアセット	49,186	49,049
自己資本比率	12.31%	7.53%

【銀行勘定の金利リスク】

（億円）

【2行合算】	14/3末	増減	13/3末
金利リスク量（99パーセンタイル値）	125	△ 576	702
アウトライヤー比率	2.07%	△10.37%	12.44%

【自己資本比率推移】



業績予想

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

【15/3期　業績予想】

（億円）

【FG連結】	中間期予想	通期予想	前年比
経常収益	895	1,790	△ 119
経常利益	135	280	△ 214
当期純利益	75	160	△ 113

【15/3期　配当予想】

	中間配当	期末配当	年間予想
普通株式	－	4円00銭	4円00銭
第5種優先株式	7円50銭	7円50銭	15円00銭

【15/3期　業績予想】

（億円）

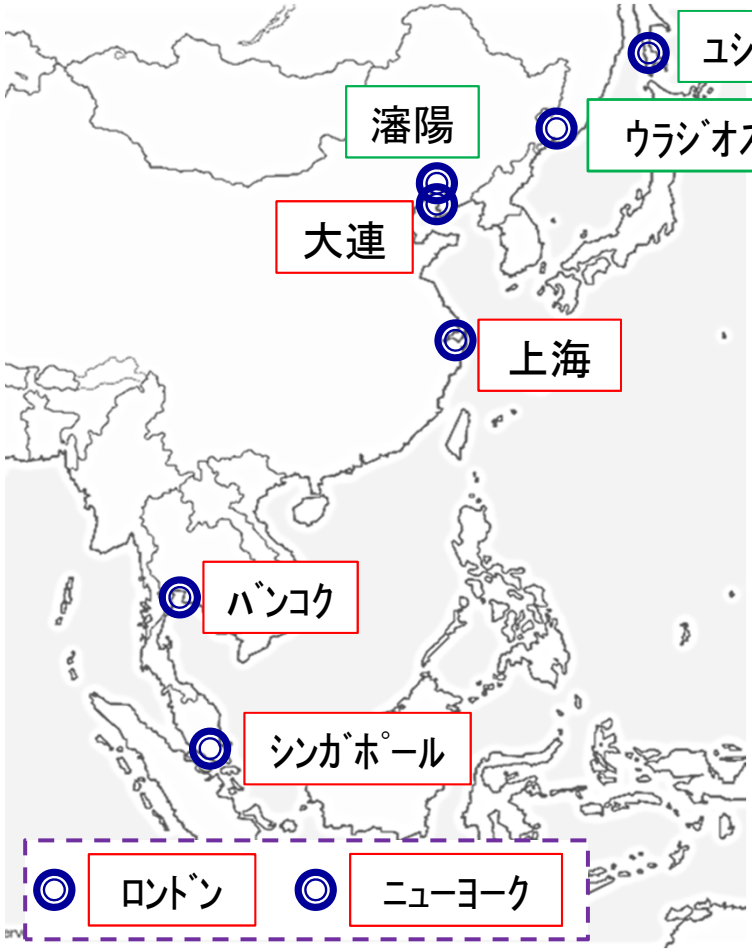
	2行合算			北陸銀行単体			北海道銀行単体		
	中間期予想	通期予想	前年比	中間期予想	通期予想	前年比	中間期予想	通期予想	前年比
経常収益	830	1,655	△ 125	450	900	△ 77	380	755	△ 47
コア業務粗利益	700	1,390	△ 32	385	760	△ 10	315	630	△ 22
経費	480	950	9	260	510	4	220	440	5
コア業務純益	220	440	△ 42	125	250	△ 14	95	190	△ 27
与信費用	55	110	123	30	60	102	25	50	21
経常利益	145	290	△ 195	85	165	△ 139	60	125	△ 55
当期純利益	90	180	△ 95	50	100	△ 78	40	80	△ 16

経営戦略

営業体制

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

- 予想される人口推移に応じて、店舗形態の機能見直しや効率を高めるための再編を実施
- 11年度以降3年間で2支店を開設するとともに10出張所を支店化
- 取引先の海外進出ニーズに対応し、海外拠点を拡充（12/3月ﾊﾞﾝｺｸ、14/3月ｳﾗｼﾞｵｽﾄｸ）



北見とん田出張所を支店化（14/4月）

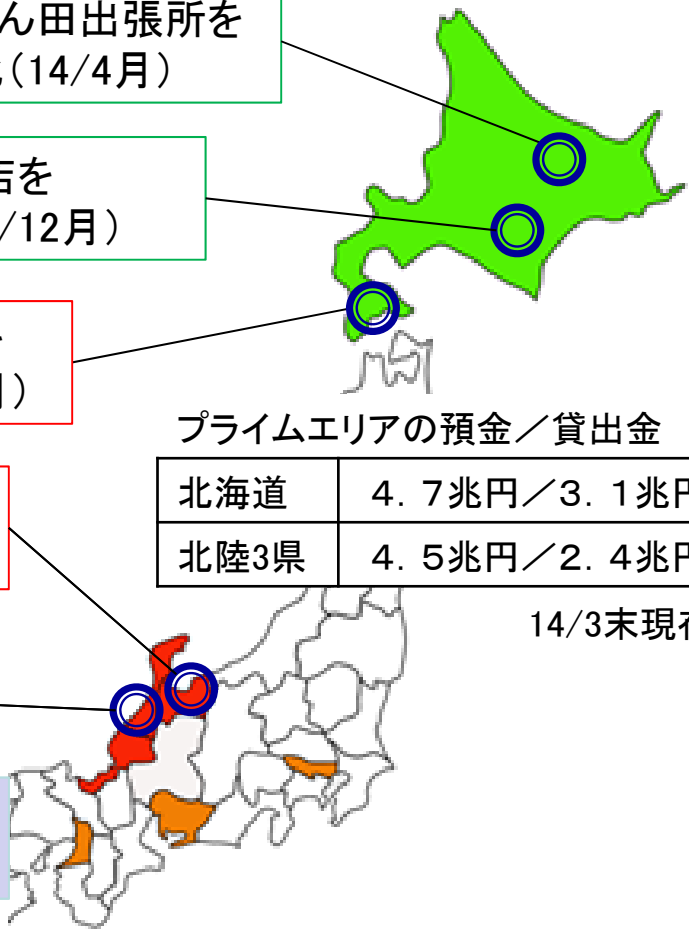
音更支店を開店（13/12月）

函館東出張所を支店化（13/10月）

YKK出張所を支店化（13/10月）

新運営体制の試行開始（14/2月）

渉外・融資係をｴﾘｱ母店に集約することで効率化と同時にｴﾘｱ全体へのｻｰﾋﾞｽを強化



プライムエリアの預金／貸出金

北海道	4．7兆円／3．1兆円
北陸3県	4．5兆円／2．4兆円

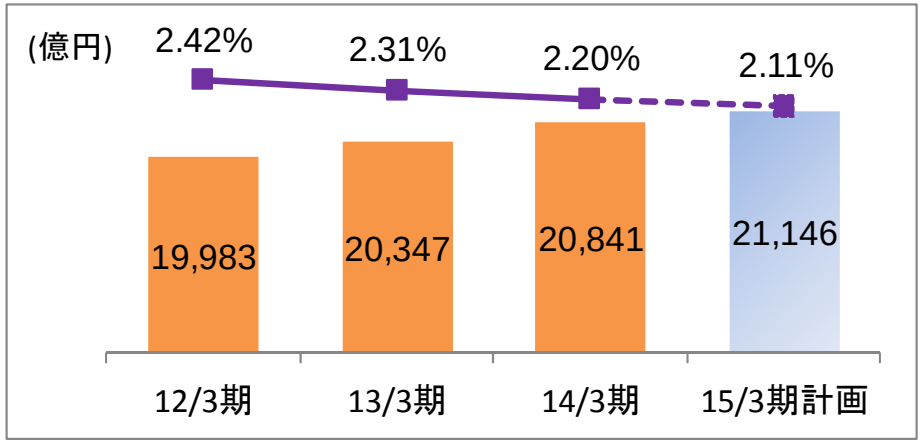
14/3末現在

個人取引

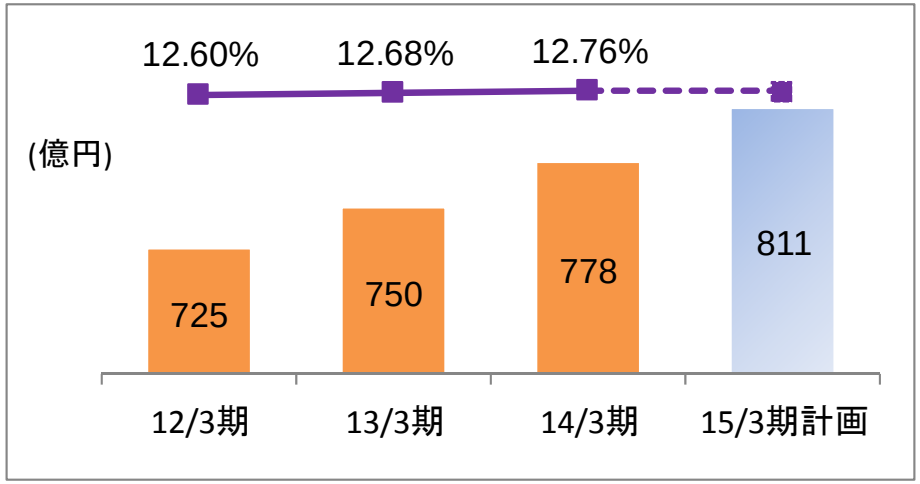
ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

- 住宅ローンの商品力向上と接点強化により残高を積上げる
- 比較的金利の高いカードローンの積上げで収益を下支え

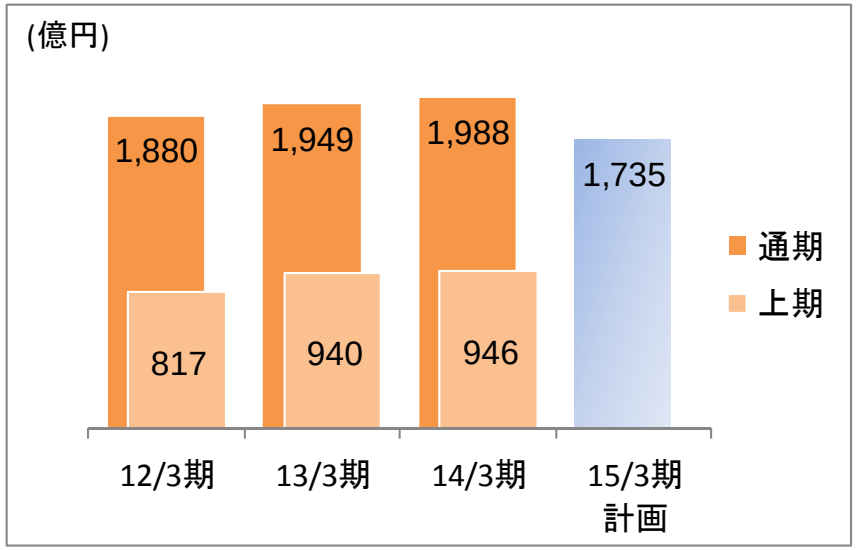
【個人ローン平残・利回り】 内部管理ベース



【カードローン平残・利回り】 内部管理ベース



【住宅ローン実行額】



【住宅ローン】

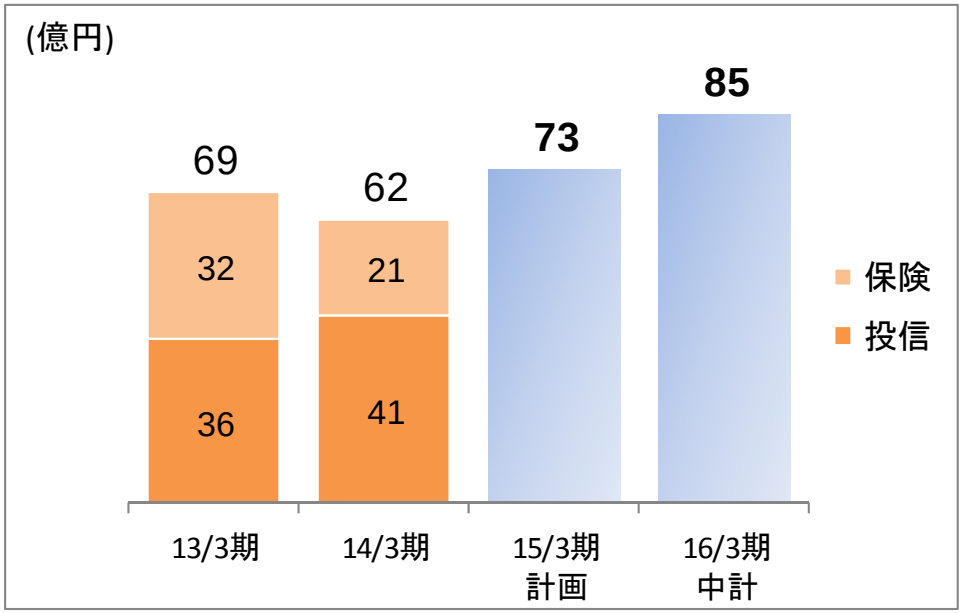
- 商品性のブラッシュアップ
- 住宅ローンプラザ等の休日営業
- 住宅ローン借入先や住宅業者との接点強化
- HPからの住宅ローン事前審査の申込受付を開始　（北陸銀行、14/4月）

個人取引

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

- お客様の資産形成や資産運用ニーズに沿った質の高い提案活動を展開するために、データの活用や販売担当者のスキルアップを図る
- NISA口座開設やIB投信の推進により顧客の獲得を図る

【投信保険収益額】



(億円)

販売額	15/3期計画	増減	14/3期
投資信託	1,484	422	1,061
保険	682	200	481

- 入金や満期情報等のイベントから顧客ニーズを想定した精度の高い提案活動を展開
- NISA口座の獲得やノーロード商品の導入による新規顧客の獲得を図る

NISA口座取入状況　14/3月末

NISA口座数	29,240
投信口座数に占める割合	14.2%

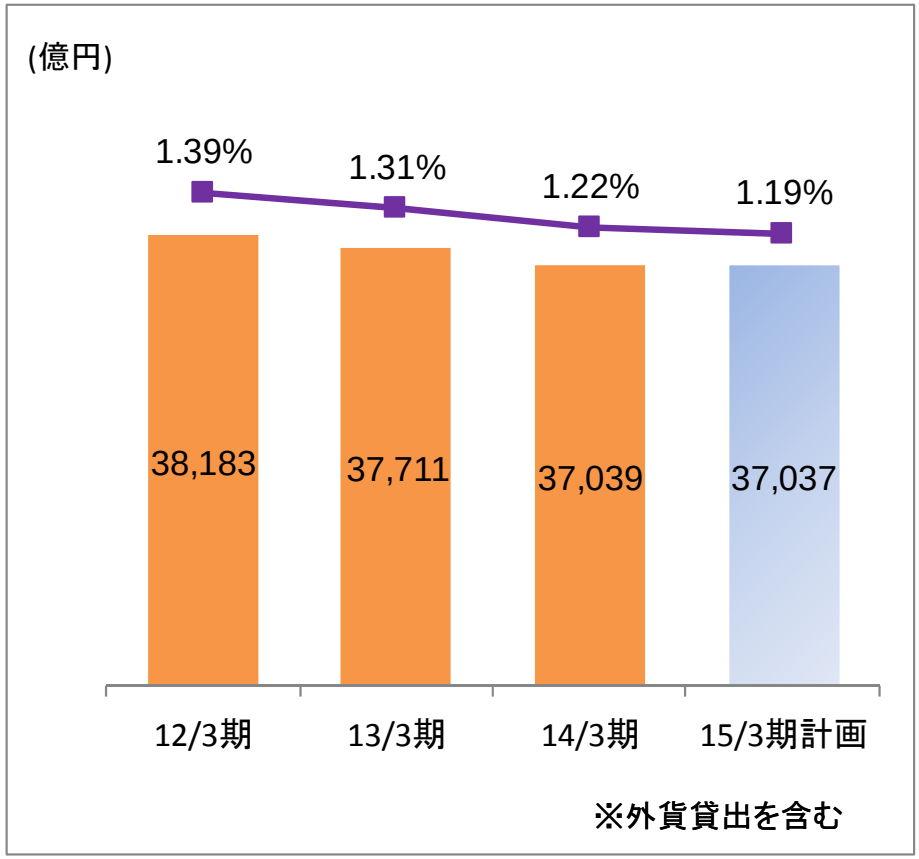
- インターネットでの販売を促進
- 研修によるスキルアップや、販売専担者の育成（北陸銀行）による販売の質の向上を図る

法人取引

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

成長分野をはじめとしたビジネス拡大支援や企業の課題解決に取り組むことで資金需要の創出を図り、事業性貸出の減少に歯止めをかける

【事業性貸出平残・利回り】 内部管理ベース



課題解決支援への取組状況

- ビジネスマッチングや海外進出支援によるビジネス拡大支援
- 事業承継対策等に対応したM&A支援
  14/3期　M&A成約数10件
- 経営改善支援
  14/3期　再生支援協議会持込実績32件

成長分野への取組状況

再生可能エネルギー関連　（件・億円）

	14/3期	前年比	13/3期
実行件数	60	38	22
実行額	105	88	17

医療・福祉　（億円）

	14/3期	前年比	13/3期
期末残高	2,136	140	1,996

農業・林業　（億円）

	14/3期	前年比	13/3期
期末残高	299	△ 4	304

資金利益

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

- 預金利払いは減少するものの、ボトムに近づいており減少幅は昨年より縮小
- 有価証券運用は一部を投信等へ振り向けることにより利息減少を抑制

【資金利益】

（億円）

【2行合算】	15/3期計画	前年比	14/3期
貸出金	1,028	△ 32	1,060
有価証券	211	△ 12	223
預金・NCD（△）	44	△ 9	53
資金利益	1,186	△ 31	1,217

有価証券運用計画

（億円）

平残【2行合算】	15/3期計画	増減
円債	21,375	△ 702
株式	1,288	61
その他	1,646	553
合計	24,310	△ 87

【平残】

（億円）

【2行合算】	15/3期計画	前年比	14/3期
貸出金	73,840	400	73,440
有価証券	24,310	△ 87	24,397
預金・NCD	102,041	749	101,292

【資金利回り】

【2行合算】	15/3期計画	前年比	14/3期
貸出金	1.39%	△0.05%	1.44%
有価証券	0.87%	△0.04%	0.91%
預金・NCD	0.04%	△0.01%	0.05%

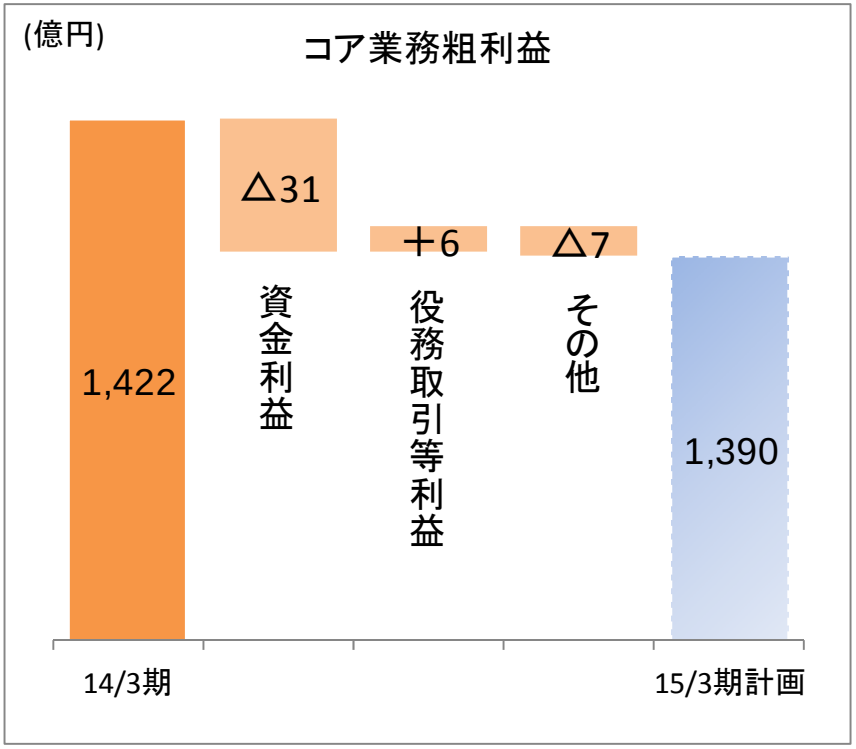
コア業務粗利益・経費

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

- **コア業務粗利益は資金利益の減少を主因に前年比減少**
- **経費削減に取り組むことで消費税増税による影響を軽減**

【コア業務粗利益】

■ 役務取引等利益は前年比増加するものの、貸出を中心とした資金利益の減少を見込む



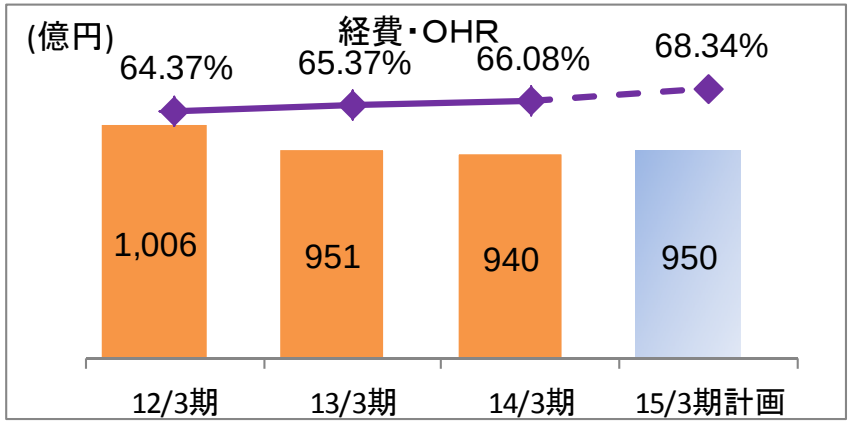
【経費・OHR】

■ 経費は物件費を中心として12/3期をピークに減少、950億円程度で横ばいの計画

■ IT・店舗等への投資により、顧客利便性の向上や営業効率の改善を図る

■ 16/1月に共同利用システムに七十七銀行が合流し、横浜銀行を含めた4行体制へ

⇒開発コスト、利用料の削減

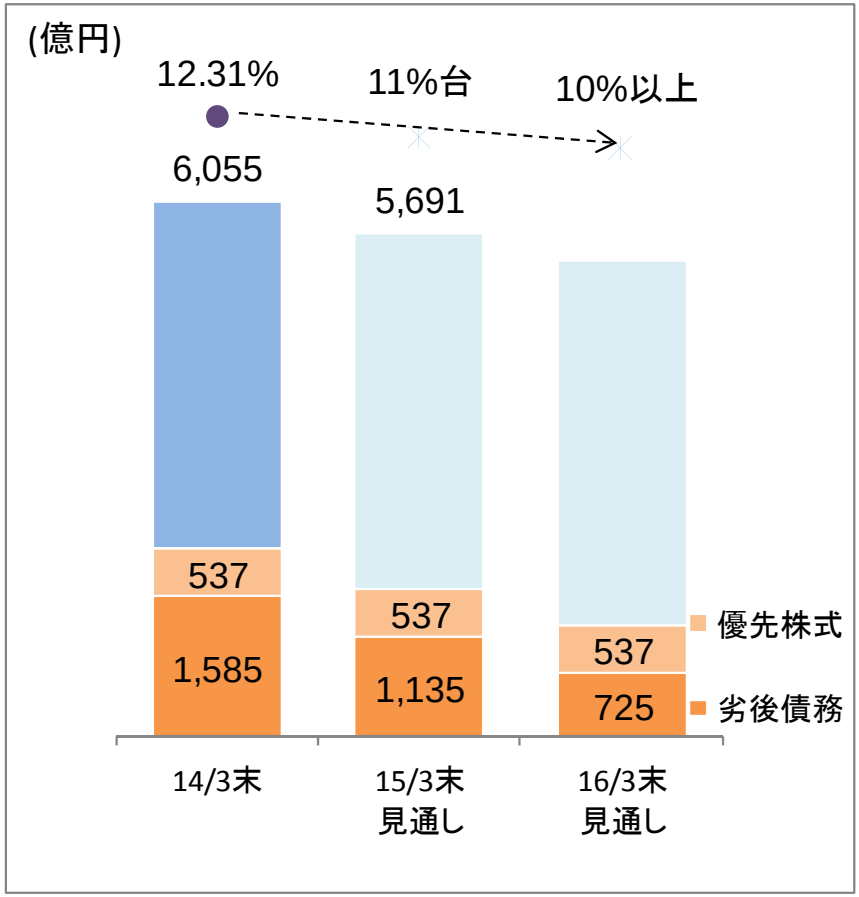


自己資本・株主還元

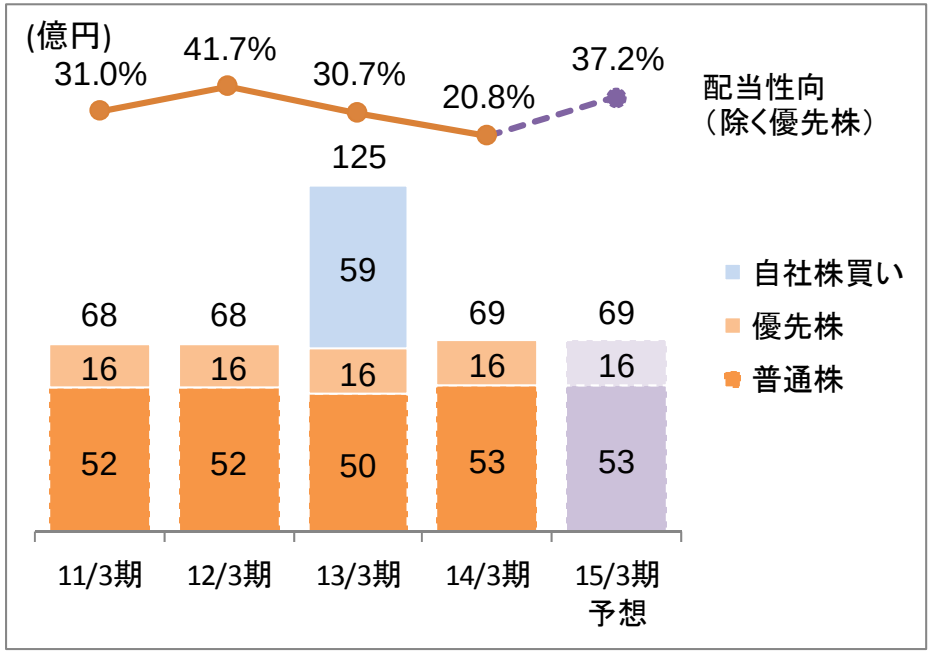
ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

劣後債務の算入額の減少を収益の積上げで補うとともに、リスクアセットをコントロールすることで16/3末の自己資本比率10%以上を目指す

【連結自己資本比率】



【株主還元】



普通株配当額推移（一株当たり）　単位：円

07/3	08/3	09/3	10/3	11/3～13/3	14/3	15/3 予想
2.00	2.50	3.00	3.50	3.75	4.00	4.00

中期経営計画 “GO for IT !” の進捗

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

【主要計数の進捗】

		1年目	2年目	3年目
	13年3月期 実績	14年3月期 実績	15年3月期 業績予想	16年3月期 計画
総預金平残	9兆7,903億円	10兆1,292億円	10兆2,041億円	10兆1,100億円
貸出金平残	7兆2,778億円	7兆3,440億円	7兆3,840億円	7兆4,800億円
コア業務純益	503億円	482億円	440億円	470億円
連結当期純利益	181億円	273億円	160億円	185億円
連結自己資本比率	11.88%	12.31%	11%台	10%以上
OHR (ｺｱ業務粗利ﾍﾞｰｽ)	65.37%	66.08%	68.34%	67.00%
不良債権比率	3.11%	2.67%		2%台

事前に株式会社ほくほくフィナンシャルグループの許可を書面で得ることなく本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境等の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。

本件に係る照会先

株式会社　ほくほくフィナンシャルグループ
企画グループ（担当：東）
TEL：076-423-7331
FAX：076-423-9545
E-MAIL：honsha2@hokuhoku-fg.co.jp
http://www.hokuhoku-fg.co.jp/